

回答の概略

少人数学級…効果・要求は認めるが、財政難のため実施しない。

支援員…最大限の努力をしている。

図書館司書…増員に向けて調査研究を続ける。

トイレの洋式化…順々に低学年から。今年度は4校。

産業医・メンタルヘルスカウンセラー…考えていない。

ストレスチェック…来年度内に実施できるように計画中。

勤務実態把握…来年度中に機器による把握ができるように計画中。

宿泊を伴う行事の看護師…現在は特別支援のみ。他は考えていない。

古いロッカー等…予算と照らし合わせ、優先度の高いものから順に。

市内陸上大会費用…今までと同様に続ける。

ALT…6月～2月までの任期。

指導要領の電子化…学校系ネットワークの入れ替えを予定。その中で検討する。

※「**一太郎**」…個々のパソコンからは削除。「ワード」化できるようにする。1校1～2台一太郎が使用できるパソコンを当面残す予定。

自制しないで市長に

ストレスチェック・勤務時間把握来年度中

（組合） 学校配分予算が今年度一割削減された。これは本校では三〇万円、大規模校では七〇万円にもなる。それを消費品費カットで対応している。学校内では「他の市のように保護者から紙代をいただこう」という声もでた。でも紙代だけは確保しようとしてきた。越谷市がITCに力を入れてはいるが、ランニングコストが高く、生かせない。

学校予算削減に不安

これ以上の削減になると保護者負担をせざるを得ない。**（市教委）** 予算は厳しいが二七年度までは、前年同等かそれ以上は確保してきた。ただ二八年度は全庁的に消耗品は一〇％カットだった。厳しいという声は耳に入っている。来年度は二八年度と同等かそれ以上の予算を確保できるよう努力していきたい。

越教組ニュース

一月二四日(木)、越教組は市教委と教育予算に関する話し合いを持ちました。市長は「教育委員会で要求を自制しないでこちらにあげてほしい」(第一回総合教育会議)と語っていることから、ぜひ市長まで予算要求を届けてほしいと伝えながらの交渉でした。

越谷市教職員組合
情宣部
17. 1.17(火)
Tel 988-3281
Fax 988-3283

現場の実態にあった支援員配置を

（組合） 支援員の配置について最大限の努力をしていただきたい。**（市教委）** 要望に対し一〇〇％の配置をめざしてやっている。(今年度は実現率六三％) 配置については市教委も実際に行って計画している。次年度も努力していく。

（組合） 市教委が目にしていうことだが、昨年度一年生だった私のクラスには支援員がつかなかった。市教委も見に来て「課題のある子が多い」と言っているにも関わらず、支援員がつかないのはなぜだったのか。**（市教委）** 越谷市は支援員四七人分の予算がついたら年度当初に四七人雇ってしまふ。年度途中での緊急な要求については、九月に補正予算が通り二三人が配置されることがあるがとても難しい。

トイレの洋式化は緊急課題

（組合） (内側が剥がれて)いるトイレの写真を示しながら「何とかならないか。トイレの中まで見て改善を決めてほしい。これでは洋式化が完了するまで何年もかかってしまう。低学年は、洋式を利用する児童がほとんど。和式も一つ残すとのことだが、各

を調べた。すると特別支援教育支援員とは別枠の支援員を配置している市町が多かった。学級補助教員、学習補助教員という名の支援員が全校配置されている。複数配置もある。

今日教育委員会を傍聴したら、来年度(退職教員等が活躍する)ポランティア制度を作るとの話だったが、その前に市長に支援員の配置を要望していくべきだ。

（市教委） 本市の特別教育支援員は、特別支援学級だけでなく、普通学級で学習補助員としても活用でき

る。五〇名ほどの人員がいる。今回も全校に配置できる人数を確保したい。

（組合） 支援員はどのよう

に決まるのか。**（市教委）** 一〇月末から調査、一月に新一年を含めて調査。現場を見に行き、三月議会で予算決定。

※ このニュースの内容については教育委員会と組合が確認したものです。

ALT早期派遣を

（組合） 質の良い教育のため、直接外国人の方に英語を話して通じた喜びを大切にしたい。四月から三月までのALTの配置をしてほしい。**（市教委）** 発言の通り、ALTの効果は認めるところ。ただ名称の通りあくまでアシスタント、主は先生。

ALTは四月からの配置が理想だが、四月はガイダンス等の時期だと考えると六月からというのは適切。しかしできるだけ長くという要望も分かるので予算要求していきたい。

（組合） 二〇年以上も要求アンケートをしているが、少人数学級実現が毎回一位だ。少しでも前進させた

財務省では少人数学級の効果について疑問視しているが、市教委は少人数学級の教育的効果についてどのような見解か。

（市教委） 教育的効果は認めている。

（組合） 三年生で学級減になる場合が多い。ところが三年生は習字、理科、社会が始まるので、少人数学級は切実だ。

小三の担任で三九人のクラスを受け持っている。宿

少人数学級はみんなの願い

毎年少人数学級実現のためたくさんの署名を提出しているが、まったく前に進まない。少しでも前に進めないか。**（市教委）** 市単独での少人数学級の実現には膨大な予算がかかる。特別支援教育支援員は毎年度増員していくようにしている。県教育委員会には要望していく。

家庭でほとんど洋式なので、全て洋式にしてほしい。洋式便器だけ替えておしまいということだけはやめてほしい。また、臭いのあるところや傷みの激しい所を含めてブースを改修してほしい。

ALTの改修ではなくて、低学年を優先して便器のみの改修を選んだ。洋式便器の感触に抵抗もある人もいるし、公共施設ではまだ和式もあるのだから。限られた予算の中で努力していきたい。

を調べた。すると特別支援教育支援員とは別枠の支援員を配置している市町が多かった。学級補助教員、学習補助教員という名の支援員が全校配置されている。複数配置もある。

今日教育委員会を傍聴したら、来年度(退職教員等が活躍する)ポランティア制度を作るとの話だったが、その前に市長に支援員の配置を要望していくべきだ。

（市教委） 本市の特別教育支援員は、特別支援学級だけでなく、普通学級で学習補助員としても活用できる。五〇名ほどの人員がいる。今回も全校に配置できる人数を確保したい。